

東京湾沿岸（野比～津久井浜）で見られる生き物

6 野比～津久井浜

自然環境の特徴

かつては広い砂浜でしたが、潮の影響で砂浜が減少しつつあります。また、潮の影響を受けやすいため、台風により植生がなくなってしまう箇所も少なくありません。生き物にとっては、環境の変化が激しい場所です。※海崖は足場が悪く、滑りやすいため、観察には注意が必要です。

植物

海岸植物が海崖や岩上で見られます。野比海岸では秋にイソギクが見事に咲きます。

イソギク



イワダレソウ



タイトゴメ



ネコノシタ



昆虫

崖上に自生する海岸植物や、岩肌を流れる湧水周辺などで昆虫を見ることができますが、満潮時に砂浜が完全に水没する箇所があるなど、昆虫が生息するには厳しい環境が広がっています。

ホソクダトビケラ的一种



オオハサミムシ



フナムシ (甲殻類)



水生生物

砂浜では、多数のスナガニの巣穴を確認することができます。その他、潮だまりではアゴハゼやヒライソガニなどが見られます。

スナガニ



アゴハゼ



ヒライソガニ

